

## 令和元年度 第1回 葛飾区入札監視等委員会議事概要

1 日 時 令和元年10月24日(木) 午後3時00分から  
午後5時08分まで

2 場 所 葛飾区役所 7階 入札室

### 3 出席者

委 員 轟朝幸委員、石川隆之委員、宇田川博史(全員出席)

事務局 坂井保義総務部長、佐藤秀夫契約管財課長ほか契約管財課職員4名

### 4 概 要

#### (1) 開会<委員・事務局紹介(敬称略)>

轟 朝幸	日本大学理工学部教授・工学博士
石川 隆之	税理士
宇田川 博史	弁護士

#### (2) 委員長職務代理の選出

委員長の指名により、委員長職務代理は石川委員に決定した。

#### (3) 庶務報告

ア 傍聴人について

事務局より傍聴人はなかった旨報告

イ 平成30年度第2回委員会議事概要の公表について

事務局より平成30年度第2回委員会議事概要を調製し、区ホームページにて公表した旨報告した。

#### 【質 疑】

質疑なし。

#### (4) 議 事

ア 令和元年度入札契約等執行状況(令和元年度上半期)について

事務局より平成31年4月1日から令和元年8月31日までの間の入札及び契約手続の運用状況等について報告を行った。

#### 【質 疑】

A委員 説明の中で古紙の売却とあったが、個人情報が含まれている場合はどのように処理しているのか。

事務局 紙の種類、個人情報や機密情報の有無を確認し売却している。個人情報  
はシュレッダーで細断し、内容がわからないようにして処理している。

A委員 シュレッダーした紙はどのように処分しているのか。

事務局 売却ではなく別の契約で溶解または焼却の処分をしている。

A委員 売却した紙はどのように処理されるのか。

事務局 再生し利用するため、溶解処理している。

B委員 契約方法について、競争入札または随意契約にする金額の定めはあるか。

事務局 地方自治法の規定により随意契約ができる場合が定められている。例え  
ば、契約内容により競争相手がなく、契約業者が1者に限られる場合に行  
っている。規定に定められているもの以外は、基本的には競争入札になる。

C委員 プロポーザル方式で契約業者を選定し随意契約しているが、プロポーザ  
ル方式の採用はどのように決定するのか。

事務局 プロポーザル要綱の基準に従い、主管部で実施を検討した後に理由書  
を作成し、契約管財課で内容審査し、総務部長が可否を決定している。

#### イ 指名停止措置の運用状況について

事務局より平成31年4月1日から令和元年8月31日までの間の14件の指名停止  
措置の運用状況について報告を行った。

##### 【質 疑】

A委員 指名停止の期間はどのように決定するのか。

事務局 事業者から事情を聴取し、指名停止等基準に基づき過去の指名停止の状  
況、類似の事例を参考にして、指名停止期間を決定している。

A委員 区発注の契約履行中の事故による指名停止では、監督官庁とのやり取り  
はあったのか。

事務局 監督官庁からも情報収集している。

B委員 事業者の不可抗力であっても指名停止の処分は受けるのか。

事務局 指名停止要綱では事故を起こした事実により処分する。

C委員 履行遅延による指名停止は資材調達遅延が原因とあったが、資材調達の  
見込みは入札前に事業者が行うものか。

事務局 入札前に行うべきと考えている。この事例の契約締結は12月だが、事業  
者の資材発注が遅れ履行期限に間に合わなかった。

C委員 落札後辞退や契約解除による指名停止があるが、その案件は、その後ど  
のように契約したのか。

事務局 落札後辞退では2番手の事業者と交渉した結果、契約した。契約解除の  
案件は翌年度に予算措置し、改めて入札して契約した。なお、契約解除し  
た案件で、当該年度の予算があり履行期間が確保できれば、当該年度に再  
度入札し契約することもある。

## ウ 入札参加除外措置の運用状況について

事務局より平成31年4月1日から令和元年8月31日までの間の入札参加除外措置を適用した案件はなかった旨報告を行った。

### 【質 疑】

質疑なし。

## エ 低入札価格調査制度の運用状況について

事務局より平成31年4月1日から令和元年8月31日までの間の低入札価格調査制度を適用した事案1件の運用状況について報告を行った。

### 【質 疑】

B委員            どのくらいの頻度で審査はあるのか。

事務局            審査対象は議会の議決が必要な予定価格1億5千万円以上の工事契約である。調査基準価格を定め、落札金額がこの価格を下回る場合に審査している。業者の提出資料とヒアリングにより調書を作成し、落札金額で工事の履行が可能かどうかについて審査する。審査件数は年に数件程度である。

B委員            審査の結果、落札者が失格となることはあるのか。

事務局            審査内容により失格となることはあるが、直近で失格となった事例はない。

C委員            審査会の委員は誰が行っているか。

事務局            区の総務部長、施設部長、都市整備部長、交通・都市施設担当部長の4名が行っている。

C委員            入札日から審査会開催までの期間はどのくらいか。

事務局            約1週間である。

B委員            審査資料の提出は通知日の翌日となっているが、この期間で事業者は対応できているのか。

事務局            入札公告文に低入札価格調査制度の適用について明記し、低入札価格調査案件の場合の準備について、事業者に事前に周知しているため提出できている。

## オ 抽出審議について

平成31年4月1日から令和元年8月31日までの間の入札及び契約手続のうち、担当委員である轟委員が抽出した、施工能力審査型総合評価一般競争入札1件、制限付一般競争入札1件、公募型指名競争入札1件、指名競争入札1件、特命随意契約3件の合計7件について事務局より入札経過等の説明を行った。

### 【工事、設計等委託及び委託の主な質疑等（一括説明・個別審議）】

**[工事 NO. 1142 八剣橋橋梁架替(その4)工事]**

**(施工能力審査型総合評価一般競争入札)**

**【質 疑】**

- C委員 辞退の理由は何か。
- 事務局 施工体制が取れない、技術者の配置ができないという理由である。
- B委員 区に入札資格要件を有している橋梁工事の事業者は何社あるのか。
- 事務局 登録事業者は多くあるが、公共工事受注実績などの入札参加条件を満たす事業者は更に絞られる。
- A委員 区から入札に参加するよう事業者に依頼するのか。
- 事務局 区は入札参加の依頼はしない。入札案件を公表し参加事業者を募る。今回は3者の応募があった。
- その後、入札参加決定時に工事の詳細図面等の発注図書を配付し、事業者はこれを基に積算し入札する。発注図書を確認後に入札を辞退する場合は、入札締切までに辞退届を提出する。
- A委員 全事業者が辞退した場合はどうなるのか。
- 事務局 応札者がいない入札は不落とし入札を中止する。工事担当課と今後の発注に向け工事内容、工期、予定価格等の変更を含め検討し、その後の対応につなげていく。
- A委員 不落は年間にどのくらいあるのか。
- 事務局 土木工事に多いが、工事と設計等委託を合わせて、全体で昨年度が18件、今年度はこれまで8件あった。
- C委員 辞退の理由は技術者がいないことが多いのか。
- 事務局 その理由も多い。入札参加事業者は区の工事だけでなく、他の公共工事や民間工事も受注している。区発注の落札が決まる前に他の工事の契約が決まった場合は、技術者を充てられない場合もあり辞退するケースもある。
- C委員 落札者の総合評価の点数はどうか。
- 事務局 価格点は0点、施工能力評価点は17.5点の合計17.5点であった。落札業者は区の橋梁工事の実績があり、工事を完成できると考えている。
- B委員 総合評価方式の落札率はどうか。
- 事務局 今年度上半期工事は94.9%の落札率であった。
- C委員 一般競争入札に比べて総合評価方式の落札率の傾向はどうか。
- 事務局 総合評価方式は価格点と施工能力評価点の合計点で落札者を決定する。契約案件にもよるが、年間の落札率を見ると総合評価方式の方が若干高い結果になっている。

**[設計等委託 NO. 1538 (仮称) 子ども未来プラザ東四つ木建設工事基本・実施設計業務委託]**

(公募型指名競争入札)

【質 疑】

- C委員  
事務局 東京都の標準仕様書を使用しているがその理由は何か。  
設計業務の基本的な仕様は共通であるため、東京都の標準仕様書を使用している。併せて、区の特記仕様書で施設の概要などを示すとともに、必要な箇所について東京都の標準仕様書の読み替えを定めている。
- C委員  
事務局 落札率の低い契約であるが、履行の見込みを確認したのか。  
区では落札率が 50%以下の場合に落札者から誓約書を提出させている。誓約書の内容は仕様書の厳守、品質の確保、労働基準関係法令の遵守などである。落札業者が提出の誓約書には、意匠、構造、機械設備の技術者が社内におり、児童福祉施設の設計実績のある技術者を配置できること、保育所や子育て支援施設などの複合施設の設計業務の実績を数多く有しており、今回の落札価格での履行が可能であるとのことであった。工事担当課に履行状況を確認したところ、問題なく履行していると回答を得ている。
- A委員  
事務局 落札業者は少ない人数で設計を行うという考えか。  
落札金額のうち人件費が多くを占めると認識している。宣誓書にあるとおり、効率的な体制で業務を履行するものと考えている。
- A委員  
事務局 予定価格はどのように積算するのか。  
東京都の積算基準で積算している。仕様書には業務に従事する人数の指定はない。

【委託 NO. 1162 葛飾小学校（本田小学校ほか 39 校）冷水器の購入に伴う設置委託】  
(制限付一般競争入札)

【質 疑】

- B委員  
事務局 既存の冷水機の設置業者と同じ者が今回も落札したのか。  
別の業者が落札した。
- C委員  
事務局 安い金額で落札しているが。  
冷水機購入と設置委託を合わせて指名競争入札を行った結果、落札金額 1598 万 4 千円、落札率 73.41%であった。内訳は購入が 1209 万円 6 千円で落札率 85.71%、設置委託が 388 万 8 千円で落札率 50.76%であり、購入に比べ設置委託の落札率がより低い結果となっている。
- C委員  
事務局 他の入札参加者に比べて、設置委託が安い理由を聞いているか。  
落札率 50%以下であれば誓約書の提出を求め理由を聞くが、今回は聞いていない。
- A委員  
事務局 既存の冷水機の廃棄費用は含まれるのか。  
含まない。

**【物品及び特命随意契約の主な質疑等（一括説明・物品個別審議・特命随意契約一括審議）】**

**【物品 NO. 1622 集塵脱臭装置の購入】**

**（指名競争入札）**

**【質疑】**

B 委員 購入と設置委託を合わせて入札しているが、例えば、購入費が最も安く設置委託費が2番目に安い場合もあるが、その場合でも合計金額が一番安い事業者を落札者とするのか。

事務局 そのとおりである。

B 委員 購入と設置委託を分けて契約している理由は何か。

事務局 予算科目が異なるため分けて契約している。予算科目は財政課で決めるが、購入費と設置委託費を合計した金額のうち設置委託費が一定割合以下であれば、設置委託費も購入費の一部とし備品購入費で計上している。一方、設置委託費が全体の一定割合を超える場合は、予算科目を備品購入費と委託料で分けて計上する。

A 委員 辞退と入札不参の違いは何か。

事務局 辞退は辞退届があった場合、入札不参は応札も辞退届もなかった場合である。

A 委員 入札不参のペナルティはあるのか。

事務局 ない。

C 委員 購入と設置委託を分けて予定価格を事前公表しているのか。

事務局 予定価格の内訳を公表している。

**【特命随意契約 NO. 1187 資源回収業務委託(1)】**

**【特命随意契約 NO. 1189 資源回収業務委託(2)】**

**【特命随意契約 NO. 1191 資源回収業務委託(3)】**

**（特命随意契約）**

**【質疑】**

B 委員 予定価格は収集量以外にどのような考え方で算定するのか。

事務局 予定価格は担当課が翌年度予算要求時期前の4月から9月までの回収実績と支出額を確認し、残り6ヶ月は過去の実績により推計して当該年度の支出見込額を算定している。この金額を基準に地域別の人口の推移、収集車両と人員などの必要数の変動要素を考慮し予定金額を決定している。

B 委員 区が委託しているため、回収した資源ゴミは区のものになるのか。

事務局 区のものになり、別の契約で売却している。

C 委員 特命随意契約理由書の中に、過去に公募型指名競争入札を行ったが1者の応募で、今後も入札参加者が見込まれないとあるが、どのような理由で

判断したのか。

事務局 担当課及び当課では資源回収業者の情報を収集し、他区の状況を調査のうえ判断している。

C委員 公募型指名競争入札の応募者が1者の場合、入札を行うのか。

事務局 1者では競争性が保たれないため、他の事業者を指名できなければ、不調とし入札を中止している。

A委員 区内にこの業務ができる事業者は3者しかいないのか。

事務局 この事業は東京都が平成8年度から実施したもので、当時も事業者も現在と同じ3者であった。平成12年度の区への移管後も状況は変わっていない。区はこの事業を安定的に継続し実施していく必要があると判断し、特命随意契約を続けている。

C委員 現在の業者が廃業した場合は、この事業は継続できない。特命随意契約ではこのような危険性もあることを認識して欲しい。この業界の将来のためにも、区は競争性を取り入れる方策を検討する必要があるのではないか。

事務局 ご指摘の内容は承知した。検討課題として認識し、機会を捉えて検討していく。

#### カ 苦情申し立てへの対応状況について

事務局より、該当案件がない旨の報告を行った。

##### 【質 疑】

質疑なし

#### キ 入札及び契約手続等に対する働きかけの状況について

事務局より、該当案件がない旨の報告を行った。

##### 【質 疑】

質疑なし

#### ク 葛飾区公共調達業務監理支援専門員による審査状況について

事務局より葛飾区公共調達業務監理支援専門員制度の概要及び審査状況について説明・報告を行った。※令和元年度（令和元年9月末現在） 36件

##### 【質 疑】

C委員 専門員審査の効果は、金額の精査の他にどのようなものがあるのか。

事務局 工事担当課は専門員の審査結果のままに起工するのではなく、その後も工事内容を更に見直している。例えば、新小岩駅北口駅前広場整備工事では、舗装切断工の延長部分を更に見直し、752万1800円の減額を行っている。

(5) その他

委員長

以上で予定された議事はすべて終了したが、その他事項で何かご意見等はあるか。

他にないようなので、本日の入札監視等委員会を終了とする。

以 上